

オンワード「ICB」 上海に世界初路面店 久光百貨店に旗艦店 TSI「ナネットレポー」



オンワード「ICB」は内装にこだわる



久光百貨の「ナネットレポー」旗艦店

【上海支局】恩瓦徳時で、同ブランドとしては初の「ICB ニューヨーク」を扱う。内装にこだわり資材を日本から持ち込むなどした。什器も同店専用で作成。7～8日の路面店は今回が初めて

【上海支局】恩瓦徳時で、同ブランドとしては初の「ICB ニューヨーク」を扱う。内装にこだわり資材を日本から持ち込むなどした。什器も同店専用で作成。7～8日の路面店は今回が初めて

が一定以上のVIP顧客を招き、オープニングセレクションを開いた。「ICB」は中国で代理商を含め、30数店舗展開。ICBニューヨークは今秋から直営の6店舗や代理商の既存ICB店舗などで発売する。

TSIホールディングスが中国で販売網を拡大する。東京スタイルの中国法人、上海東京時装貿易は8日、上海久光百貨店の2階に設けた「ナネットレポー」上海旗艦店の開店セレモニーを開いた。雲南省昆明、江蘇省蘇州に次ぐ3店目。店舗面積は約80平方メートル。TSIが中国で販売しているのは、「ヴァンドゥー・オクトーブル」「東京スタイルプラザ」「シルスチュアート」「M・ツボミ」など8ブランド。合計店舗数は約200に達する。中国での衣料品販売が総じて減速している中で、同社の既存店売上高は前年比5～6%増で推移。2012年度の全店店頭実売額は「前年比21.7%増の約5億円」（上海東京時装貿易の伊崎範隆専務取締役）に達する見込みだ。中国のニーズに合わせて企画するなど「適時適品投入」を行ってきたことに加え、「日本ブランドへの安心感」が広がっていることが背景にあると同社は分析する。

今後の課題として伊崎専務取締役は、1店舗当たりの売り上げ増と、ターゲットの拡大を挙げる。日系ブランドの多くが高級百貨店の中級ゾーンで勝負している中で同社は「M・ツボミ」でデザ

イナーズブレタ、「シルスチュアート」「ナネットレポー」でインターナショナル、「キャロウェイ」「パーリーゲイツ」でゴルフスポーツの各ゾーンへ展開するなど、幅広画だ。

いターゲットを狙ってきた。今後、F1層（20～34歳の女性）に向けたブランドを導入し、モールの百貨店のヤングキャリアゾーンへも展開する計